

平成29年度



赤木小だより

平成29年12月7日 No.29 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』
あ 明るくあいさつをする子ども
か 考えをもって学び合う子ども
ぎ 気持ちよく運動する子ども

授業を公開し子ども達のアクティブさと学び合いを確認しています

1年2組：算数「かたちづくり」

11月28日（火）、2校時目に1年2組で算数の授業研究会が行われました。授業テーマは「ず

らす、回す、裏返すなどの操作を行い、図形の変形の仕方を考える授業」でした。

子どもたちは、船の形を鳥の形に変身させるために、三角形の色板を多様な見方・考え方で動かし、はじめに、つぎに、おわりになどのことばを使いながら説明していました。



4年2組：算数「面積のはかり方と表し方」

12月4日（月）、5校時目に福島大学の山縣先生をお招きして、4年2

組で算数の授業研究会が行われました。授業テーマは「既習事項をもとに自力解決を図り、互いに伝え合い、学び合いながら、多角形の面積を求める方法を共有する授業」でした。

子どもたちは、多角形を分割して面積を求める方法、全体の面積から欠けている部分を引いて面積を求める方法、長方形に等質変形して面積を求める方法など、多様な見方・考え方で説明し合い、互いに共感・共有していました。



5年1組：国語「物語：大造じいさんとがん」

12月5日(火)、5校時目に福島大学の齋藤先生をお招きして、5年1組で

国語の授業研究会が行われました。授業テーマは「叙述をもとに場面描写や登場人物の心情の変化を捉え、仲間と交流しながら読みを広げたり深めたりすることのできる授業」でした。

子どもたちは、大造じいさんの「残雪（がんの頭領）」に対する心情が変わってきたことを教科書の叙述に即して意味づけし、仲間との交流を通して読みを広げたり深めたりしていました。



残雪に対する大造じいさんの気持ちや思いが変わってきたのは事実だね。



大造じいさんが、再び銃を下ろしてしまった訳は何だろう。私はこう思うよ。



すみれ：生活単元「12月のカレンダーづくり」

12月6日(水)、2校時目にすみれ学級で生活単元の授業研究会が行われました。

授業テーマは「カレンダーづくりを通して12月の行事や季節の移り変わり感じとることができる授業」でした。子どもたちは、冬の行事や季節の移り変わりを感じながら、自分たちの生活を楽しむ姿が見られました。子どもたちの著しい成長に感動しています。



折り紙で、サンタやツリーなどを折って12月のカレンダーをつくります。



お互いに上手にできたところを自分のことばで伝え合うことができました。